



Continua
HEALTH ALLIANCE

2011年9月30日

コンティニュー・ヘルス・アライアンス
CEATEC JAPAN 2011 にヘルスケア関連ソリューションを多数出展
～ 国内外 25 社が参加、一般消費者を対象とした健康管理サービスが進展 ～

標準通信規格を用いた健康管理機器の相互運用を目指す NPO 法人、コンティニュー・ヘルス・アライアンス (Continua Health Alliance、本部：米国オレゴン州ビーバートン) は、10月4日より幕張メッセで開催される最先端の IT・エレクトロニクス展「CEATEC JAPAN 2011」において、コンティニュー対応のヘルスケア関連ソリューションを多数出展すると発表しました。国内外のコンティニュー加盟者 25 社が参加し、11月にサービス開始となる一般消費者向け健康管理サービスを披露するとともに、地域連携・パーソナルヘルスに貢献するネット対応のソリューションや次世代の要素技術を示します。

今回展示対象となるパーソナル・ヘルスケアの一般消費者向け健康管理サービスでは、NTT レゾナント株式会社のコンティニュー対応健康管理サービス「からだログ」の新機能が展示され、11月販売開始予定のコンティニュー対応の一般消費者向け血圧計 (株式会社エー・アンド・デイ) を活用した個人向け健康管理サービスをいち早く体験することができます。また、データを連携するための製品としてパソコンに加えて、コンティニュー対応の BT 対応 USB ドングル (株式会社アライヴ)、スマートフォンやセットトップボックスなどの多様な形態で健康データをやり取りするためのコンティニュー対応機器が紹介されるほか、フリースケール・セミコンダクタ・ジャパン株式会社の ZigBee® (家庭向け無線通信規格) および USB 対応ソリューション、BLE (低消費電力版 Bluetooth 規格) を対象としたシーエスアール株式会社のプラットフォームや株式会社村田製作所のモジュール、ソニー株式会社の NFC (近距離無線通信規格) を使った製品など、次世代の規格を活用した様々な要素技術関連製品を展示する予定です。

コンティニュー・ヘルス・アライアンスのエグゼクティブ・ディレクターを務めるチャック・パーカーは「今回、ネット接続に対応した一般消費者向けのコンティニュー・ソリューションを多数紹介できることを大変嬉しく思っています。私たちは、効率的でコスト効率の高い健康管理とウェルネスの実現に向け、これからもネットに対応した個人レベルでの健康管理の啓発に努め、コンティニュー対応製品やサービスをさらに普及拡大させていきます」と述べています。

コンティニュー・ヘルス・アライアンスについて

コンティニュー・ヘルス・アライアンスは、パーソナル・ヘルスケアの質的向上をめざして、様々な医療機器や健康管理サービスの連携を通じて人々の健康管理を支援する NPO 法人です。参加メンバーは全世界で 240 社を超え、人々の健康増進や健康管理、自立した生活の実現に向け、相互運用可能なネット対応のパーソナル・ヘルス・ソリューションの確立に努めています。詳細な情報は、[http:// www.continuaalliance.org/jp](http://www.continuaalliance.org/jp) をご覧ください。

以上

【報道関係からのお問い合わせ先】 インテル株式会社 担当：中村 TEL: 03-5223-9100

【一般の方からのお問い合わせ先】 コンティニュー・ヘルス・アライアンス事務局

Eメール: japan_admin@continuaalliance.org